

## 令和5年度 1人1台端末の活用による実践事例

<b>学校名</b>		岡山県立井原高等学校		
<b>実践者等</b>		岡本 恭子	<b>実践日</b>	令和5年11月7日
<b>実践場面</b> <small>(教科・科目(単元名)、学校行事等)</small>		論理・表現 I Food Waste データを比較しながら身近な社会問題について話す		
<b>対象生徒(学年等)</b>		普通科1年		
<b>育成を目指す資質・能力</b>		<input checked="" type="checkbox"/> 知識・技能(技術) <input checked="" type="checkbox"/> 思考力・判断力・表現力等 <input type="checkbox"/> 学びに向かう力・人間性等		
<b>分類</b>	授業中	<input checked="" type="checkbox"/> クラウドやアプリの活用 <input type="checkbox"/> デジタルデータの保存 <input checked="" type="checkbox"/> 思考やデータの可視化 <input checked="" type="checkbox"/> データの共有や共同編集 <input type="checkbox"/> 対話を充実させる活用 <input type="checkbox"/> 思考を促す活用 <input checked="" type="checkbox"/> 表現を充実させる活用 <input type="checkbox"/> 課題のやり取りと評価の支援 <input checked="" type="checkbox"/> 効率化や省力化 <input type="checkbox"/> その他( )		
	家庭学習	<input checked="" type="checkbox"/> 振り返り <input type="checkbox"/> 探究 <input type="checkbox"/> 反転学習 <input checked="" type="checkbox"/> 補習・定着		
<b>実践の内容</b>				
<p><b>【前時】</b> 教科書及び Write 活動シートを活用して、Food Waste という話題について考え、自分の考えや意見を適切な理由や根拠とともに伝えることができるように書く。Google スライドを用いて、その内容を各自で論理的・視覚的に英語でまとめる。</p> <p><b>【本時】</b></p> <p>(1) 本時の目標、内容についての確認をする。 Food Waste という話題について考え、問題が起こる原因やそれを引き起こす行動、問題の解決策について、自分の考えや意見を英語で書き、グループで共同編集し、まとめたものを発表する。</p> <p>(2) 本時まで、自分の考えや意見をまとめていたものを、4人グループになり英語で発表する。教科書及び Share 活動シートを活用し、書いた内容を読み合い、質疑応答を通して、お互いに意見や感想を伝え合う。Google ジャムボード上に思考ツール(Fish Bone)を用いたフレームを用意し、グループの考えや意見を共同編集で視覚的にまとめる。</p> <p>(3) Google ジャムボードを用いて、各グループの意見をクラス全体で共有する。</p> <p>(4) 他グループの発表内容を聞き、本時の目標に対する自己評価と振り返りをする。</p>				
				
		<p>&lt;各グループの意見をクラス全体で共有をしている様子&gt;</p>		
<p><b>【本時と家庭学習との連動】</b></p> <p>(本時前) Google スライドを用いて、各自で、Food Waste に関する自分の考えや意見を論理的・視覚的に英語でまとめておく。</p> <p>(本時後) Google スライド、ジャムボードを用いて他者の考えや意見を確認し、自分の考えを広げ、深めることができたかを振り返る。</p>				